



ROTARY INTERNATIONAL

1995年 8月20日

No. 3

Governor's Monthly Letter



クラブ会長・幹事殿控

『青少年活動月間』—— 9月



第6回インターアクトクラブ協議会開催

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 石川和昌 / DISTRICT 2760 Governor Kazumasa ISHIKAWA

〒440 豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内 PHONE (0532)53-0666 FAX (0532)53-0667

“ 青少年活動月間 ”

青少年奉仕活動を

クラブ活性化の起爆剤に。

国際ロータリー第2760地区

ガバナー 石川 和昌

7月1日、ガバナー会議を皮切りに新年度がスタートしました。地区行事としてはインターアクト地区協議会、I.A.C. ハワイ派遣、今年度特別行事のハワイ学生招待、R財団奨学生選考会等青少年関係行事が続きました。

そして、7月12日から今年度地区大会をホストする東海ロータリークラブを一番手として公式訪問が始まりました。各クラブではそれぞれ新年度計画の下で着々と事業計画の遂行と楽しいクラブ運営に当たって居られる事と存じます。ガバナー月信2号で述べましたように8月は会員増強および拡大月間ですが、貴クラブではどのような増強状況でしょうか。

R.I. ブラウン会長は最重点目標に会員増強を挙げておられます。日本では3月末現在、32クラブの拡大と1,122名の会員増といった現況で、もしクラブの拡大が無かったならば会員増も無かったと言う状況です。

この様な現実を踏まえ、急遽、ゾーン毎にメンバーシップ増強セミナーが持たれ、当第3ゾーンでも7月29日、京都で小谷隆一コーディネーターの指導によりセミナーが開催されました。

メーキャップ期間の延長は若い多忙なビジネスマンを入会させる為の手段でもあります。

また、女性会員の入会も既に定着してきまし

た。会員増強の成否はクラブ会長を始めとする貴クラブ会員の熱意の如何に懸かっています。

どうぞ、ゴールに向かって懸命な努力を払って下さい。

さて、9月は青少年活動月間です。ロータリー活動が次の世界を担う青少年に対する奉仕に大きな重点を置いている事は言うまでもありません。ロータリークラブ並びにロータリアンに対し、青少年関係の活動が奨励され、ロータリアンは青少年活動の最高適任者であり、青少年活動を通じて最大の奉仕を行うよう言われています。

青少年への奉仕とはロータリアンが、少年少女およびもう少し年長の青年を精神的にも、身体的、道徳的にも豊かにしようとして、個人として、又はクラブと協力して行うさまざまな活動を意味します。

ロータリアンは青少年を良き市民とする事に力を貸そうと努めています。その手段、方法は青少年交換プログラム、職業指導および訓練プログラム、学生への経済的援助、青少年犯罪および薬物乱用の防止、レクリエーション・プログラムなどです。

具体的には当地区ではインターアクトクラブ、ロータリーアクトクラブの結成や運営支援、ライ

ラ（ロータリー青少年指導養成プログラムで、14歳から30歳迄の年齢層にふさわしい専門知識開発や指導力養成セミナー）、国際青少年交換等です。昨年度の特筆すべきことは、久しぶりに、愛知県立千種高等学校と名古屋短大付属高校にインターアクトクラブが出来たこと、又、名古屋名城ローターアクトクラブが設立されたことです。

関係者の方々に厚く御礼申し上げると共に、

蜂谷直前ガバナーのご熱意とご努力に深く敬意を表します。

「各ロータリアンは青少年の模範」と言う青少年への奉仕に対するロータリーの標語をご存知ですか。模範として行動し、奉仕する事により、我々ロータリアンは若い人達と接し、若さとそのバイタリティーを吸収できます。

どうか、皆さんの積極的な青少年奉仕活動がクラブ活性化の起爆剤となるようご尽力下さい。

「青少年活動の重要性について」



地区青少年活動委員会
委員長 宮本 昌幸

ロータリーの青少年活動は、ロータリアンが独自に青少年に接触するとか、あるいは既設の奉仕クラブに協力する場合がありますが、これが実際には仲々骨の折れるものでありまして、皆さんが思うほど進展が見られないことも事実でございます。

結果として、その活動が進まなければロータリークラブの青少年活動は、自然と有名無実になってしまう恐れのあることが多分に懸念されています。しかし実際には、その必要性は分っていても各ロータリークラブの背景が誠に千差万別でありまして、そのためどちらかというところ今年も今まで通りクラブが独自で地域の活動をしていけば、それでいいのではないかという極

めて消極的な考えをもっているクラブも少なくはございません。

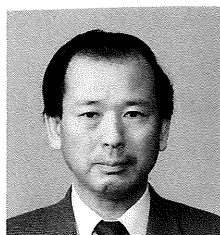
いうなれば、世の中のロータリーに対する青少年の期待は、もっともっと大きいものがあるにも拘わらずこれに充分応えていない結果が、そのような形で表われているような気が致します。ロータリーが地域青少年の育成に寄与できる最も効果的な方法の一つには、R. I. が推奨するI. A. C. や R. A. C. を提唱することにあると思います。

これからの時代を担う青少年に、指導者としての資質を伸ばして頂くための機会を与え、クラブのプロジェクトに参加することによって、可能な限りの知識を修得し奉仕の世界を広げて頂くよう導くことが、我々ロータリアンに課せられた責務でもあります。

R. I. は、この著しい活動の成果を評価しI. A. C. と R. A. C. が発足当時の方針でありました既製団体の育成から、これを見直し今日では定款・細則を定め認証制を採用することになりましたが、これは正しいロータリーの活動を期待するからであります。

これらのことを充分ご認識下さいまして、今後共に青少年活動に対するご支援ご協力の程お願い申し上げます。

すばらしい活動—インターアクトの チャンスを青少年に！



インターアクト(小)委員会
委員長 坂本 康信

「インターアクトクラブとは何ですか」「どのようにしたらできますか」「作るのには難しいのでは?」「費用もかかるでしょうね」等々ロータリーの会合で時々聞かれますので、改めて簡単に、青少年活動の一つであるインターアクトクラブをご紹介します。

インターアクトクラブは1962年米国フロリダにおいて創立され、International Actionの意味をもち、Inter Act と云っている如く、ロータリークラブの提唱による高校生を対象に、(1)奉仕—ボランティア活動、(2)国際理解・交流に関心をもって行動する世界的青少年団体(活動)であり、活動を通して人格・人間性を養い、さらに社会・世界で活躍できるリーダーシップを養い、時代を担う指導者の育成につながっております。

現在、世界では69ヶ国2,396クラブ、155,043名、2760地区は13クラブ、約500名が参加し、地域と学校で福祉、国際理解・交流に活躍し大きな成果をあげています。

これに賛同・提唱—即ちこのようなすばらしい活動のチャンスを青少年に与えるのがロータリークラブの役割であり、難しくなく、しかも費用もそんなにかからず青少年自身の手による青少年活動ができるのがインターアクトクラブであります。是非あなたのクラブもインターアクトクラブを提唱・作ってみませんか！

1995～'96年度 I.A.C.海外派遣者名簿

学 校 名	氏 名	学年
豊 川 高 校	竹下 知里(女)	3 年
	中嶋 亜紀(女)	3 年
	浅倉恵美子(女)	3 年
豊 田 高 専	恒川 拓也(男)	3 年
	夏目 幸(女)	3 年
	太田 延幸(男)	3 年
豊 橋 商 業	瀧元友紀子(女)	3 年
	前田 容江(女)	3 年
	小柳津見喜代(女)	3 年
岡 崎 城 西	加藤 将規(男)	3 年
	天野 徹(男)	3 年
	木村賢一郎(男)	2 年
名短大付属高	金森 有紀(女)	2 年
愛知淑徳高	市村 裕子(女)	2 年
岡 崎 学 園	近藤 清美(女)	3 年
	加藤 詠子(女)	3 年
	橘川 陽子(女)	3 年
安 城 学 園	松田 美紀(女)	3 年
	新海 理恵(女)	3 年
	平賀 千晴(女)	3 年
津 島 女 子	吉川 綾(女)	3 年
	森田 利沙(女)	3 年
一 宮 女 子	吉田 敦香(女)	3 年
	脇田 早苗(女)	3 年
	水谷 幸恵(女)	3 年
光 ケ 丘 女 子	後藤 友美(女)	3 年
	熊谷英里子(女)	3 年
	中川三央子(女)	3 年
阿 久 比 高 校	深谷 知子(女)	3 年
	岩田 睦代(女)	2 年
千 種 高 校	池山 千鶴(女)	2 年
	田中 知里(女)	2 年

I.A.C.ハワイ派遣団無事帰国

日本での親善旅行を終えたMrs. Chai 団長とハワイ高校生4名を7月25日、名古屋空港で見送った後、坂本地区I.A.委員長をリーダーに、早川団長、生徒等36名は7月27日ハワイへ出発した。一行は8月2日、空港で石川ガバナー、松前I.A.地区カウンセラー、萩本地区I.A.副委員長、家族等の出迎えを受け、研修の成果を胸に日焼けした元気な顔で全員無事帰国した。

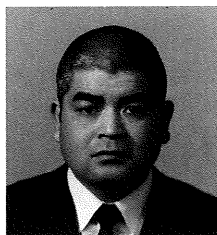
名古屋名城 ローターアクトクラブ誕生



ローターアクト(小)委員会
委員長 野崎 洋二

私共地区R A委員会では活動方針の一つとして多くのロータリアンの方々にローターアクトの事を知って頂きたい。その事がやがてはローターアクトの拡大につながって行く一つの道であろうと考え、地区内の各ロータリークラブを訪問し卓話などでR AのP Rをする事と致しました。その結果、多くのR Cからご依頼があり、9月の青少年活動月間を中心に卓話を実施して参りました。また、R Aの拡大には地区ガバナーのお力添えが必要であるとも考えておりました。幸い蜂谷弘道直前ガバナーの大変なご熱意によりまして、この度名古屋第2分区に「名古屋名城ローターアクトクラブ」が誕生する運びとなりました。新クラブ設立に就きましては度々関係者による会合が開かれ、いろいろと意見交換がなされたのであります。R. A. C. の提唱は (I. A. C. も含め)、各R Cさんには多大なご負担をおかけする訳でありまして私と致しましても心苦しく思います。その反面、現在の社会状勢を考えます時、近い将来私共ロータリアンに代る立派な指導者になって貰える若人を育成する事の大切さを痛感致します。この度の新クラブ誕生は青少年活動の素晴らしいプログラムであると確信致します。ご指導賜りました蜂谷直前ガバナーを始め、ご賛同、ご協力下さった関係R C並びに関係各位に対し心より感謝申し上げます。次第でございます。

ライラセミナーに 参加しよう



地区ライラ(小)委員会
委員長 岡部 快圓

当地区のライラセミナーは過去3回開催され、最初は1日のセミナーでしたが、2回、3回は1泊2日で、講演と分科会に分かれての討論を中心に行われました。最初ライラは日本でなじまないのではないか、という意見が多数あり、開催に際して不安がありましたが、予想に反して参加者に変な感銘を与え、次回も是非参加したいという意見を多数聴きました。

その理由は、

1. 年代を越えた人と話し合い、様々な考え方があることがわかり、他人の意見を聴く大切さがわかった。
2. 平素、意見を発表することが余りないので、自分の考えをまとめ、それを発表する良い機会であった。
3. 社会の問題に対して深く考えたことがなかったが、与えられたテーマに対して、より深く、より広く考えることができた。
4. 世代を越えた友人を持つことができた。

本年度も青少年に良い機会が与えられますようご協力お願いいたします。

今年度ライラセミナー開催予定

1. と き 1996年3月16日(土)～17日(日)
2. 場 所 愛知県青少年公園
3. ホスト 名古屋大須ロータリークラブ

“大成果—最高の参加者700名”

第6回インターアクトクラブ協議会

インターアクト(小)委員長 坂本 康 信

インターアクトクラブは、年に一回協議会を開催し、共に学び、会員同志の交流を図っています。

第6回(通算第32回)R.I.第2760地区I.A.C.協議会は、去る7月23日(日)、午前9時30分から午後3時20分まで、岡崎勤労福祉会館大ホール、会議室及び体育館において、岡崎ロータリークラブ並びに岡崎学園高校インターアクトクラブのホストによって開催され、伊藤田壽夫岡崎市教育長、第2760地区石川和昌ガバナーをはじめ、神野紀郎地区幹事、加藤正男西三河第1分区代理、宮本昌幸地区青少年活動委員長、地区インターアクト委員、更にハワイよりの来賓—高校生4名、団長1名を迎え、そして千種、名古屋短大付属の新クラブ2校を加えた13インターアクトの会員・顧問の先生約500名、関係ロータリアン約200名、合計約700名が参加し、大盛会でした。

今回の協議会は、テーマに“国際交流と奉仕を学ぼう”を掲げ、分科会における奉仕活動の体験などを中心に実践的な有意義な会であった。

<開会式>

岡崎インターアクトクラブ近藤清美会長の点



インターアクトクラブ協議会開会式

鐘、近藤祐子副会長の開会宣言・国歌斉唱、I.A.C.の歌、近藤会長並びに岡崎ロータリークラブ藤井克己会長より歓迎の挨拶、中根昭七郎実行委員長により来賓・ロータリアンの紹介、加藤詠子幹事により米国からの来賓紹介及び参加クラブの紹介、つづいて第2760地区石川和昌ガバナー、宮本昌幸地区青少年活動委員長等の挨拶をいただき、更に伊藤田壽夫岡崎市教育長よりの祝辞並びに白井通義岡崎学園高等学校校長より挨拶をいただいた。

参加I.A.C.は、豊川(33名)、豊田高専(31名)、豊橋商業(16名)、岡崎城西(40名)、名古屋(7名)、安城学園(49名)、津島女子(26名)、一宮女子(69名)、光ヶ丘女子(68名)、阿久比(24名)、千種(8名)、名古屋短大付属(20名)、岡崎学園(67名)。

参加R.C.は、27クラブ(188名)

<歓迎会>

米国ハワイよりの来賓—高校生4名と団長の歓迎会を実施、松前憲典第2760地区I.A.C.カウンセラーより歓迎の言葉・岡崎学園高等学校生徒による歓迎の踊り—吟剣詩舞道は大変す



米国ハワイより高校生招待



第2分科会「手話を学ぼう」

ばらしいものであった。一方ハワイより、団長の Mrs. Darlene Chai より日本語による挨拶、メンバーにより、ウクレレと歌、フラダンス等のお返しがあり、すばらしい交流のひとつであった。最後に神野紀郎地区幹事より扇の記念品が贈呈された。

＜岡崎学園クラブ紹介＞

スライドにより、岡崎 I.A.C. の歴史と活動状況が報告された。

＜分科会＞

今年は下記の如く分科会が準備され、それぞれ奉仕活動の体験を通して多くを学んだ。

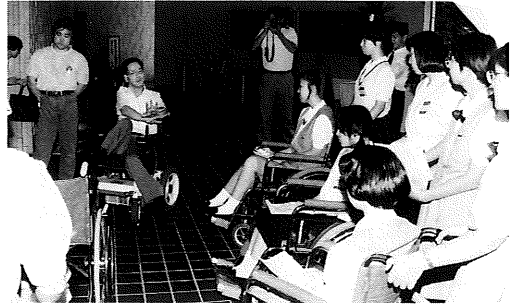
- 第1分科会 点字体験
- 第2分科会 手話を学ぼう
- 第3分科会 障害を体験
(車椅子ガイド、盲人ガイド)
- 第4分科会 国際理解
- 第5分科会 ボランティアの進め方
- 第6分科会 遊びを学ぼう
(1)レクゲーム
(2)線香花火作り
- 第7分科会 海外研修について
(ロータリアン部会)

＜昼食及び交流会＞

大ホールから大体育館に移動し、加藤正男西三河第1分区代理による挨拶・乾杯の発声の後、立食による会食を通して楽しい交流の時を過ごした。

＜海外研修壮行会＞

第8回ハワイ研修参加者に対する激励の時が



第3分科会「障害を体験」

もたれ、坂本康信地区 I.A. 委員長より挨拶並びに団長の紹介、石川和昌ガバナーより激励の言葉が贈られ、早川宣弘団長の挨拶並びに団員の紹介、団員を代表して、豊田高専3年の恒川拓也君が誓いの言葉を力強く述べた。

＜閉会式＞

最初に分科会の報告が、高校生の代表よりされたが、いずれも大変すばらしい経験と学びができたことが発表され成果を収めた。

つづいて石川和昌ガバナーよりの講評、坂本康信インターアクト委員長よりの閉会挨拶とともに次年度ホストクラブが発表された。

＜次年度ホストクラブ＞

・安城ロータリークラブ
・安城学園高等学校インターアクトクラブ
松田美紀安城学園高校 I.A.C. 会長並びに田渕芝男安城ロータリークラブ会長より、次年度 I.A.C. 協議会のアピールがされた。

最後に、近藤祐子岡崎学園高校 I.A.C. 副会長による閉会宣言、近藤清美 I.A.C. 会長による点鐘により、第6回(通算第32回)国際ロータリー第2760地区インターアクトクラブ協議会を大成果を収めて閉会した。

今回のホスト役の岡崎ロータリークラブ並びに岡崎学園高等学校インターアクトクラブの皆様大変ご苦勞様でした。皆様の周到的な準備により大変すばらしい協議会を開催いただき、この場を借りて心より感謝を申し上げます。

また石川和昌ガバナーをはじめ地区役員の皆様のご支援に対し御礼申し上げます。



第4分科会「国際理解」

各ロータリークラブの協議会参加ロータリアンの皆さん、当日ご多忙の中、又大変暑い中ご出席いただき、温かいご理解とご協力をいただきまして有難うございました。

今後とも、国際理解・交流・奉仕を中心に青少年が、青少年の手によって活動、活躍するイ



第6分科会(2)「線香花火作り」

ンターアクトクラブをご指導、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

またインターアクトクラブの提唱のないクラブは、是非ご検討下さるをお願い申し上げます。そのために地区インターアクト委員会はいつでもご協力申し上げます。

名古屋短期大学付属高校インターアクトクラブ結成認証状伝達式

1995年7月11日、名古屋東急ホテルを会場とし、第2760地区名古屋東、千種、昭和の3ロータリークラブが提唱クラブとなり名古屋短期大学付属高等学校インターアクトクラブを結成し、認証状伝達式を行った。

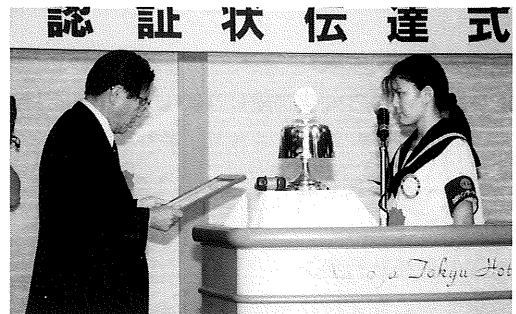
当日、インターアクト会員21名、学校関係者、ロータリークラブからは、第2760地区、来賓各位、第1分区、第2分区の会長、幹事各位、提唱3クラブの青少年活動委員を始め、ロータリアン多数が出席、総数130人余の出席の

名古屋東R.C.青少年活動委員長 津田和長

中で、結成認証状伝達式が、行われた。

同校の中神秀雄校長は「今後、社会奉仕を実践することで、お礼に変えたい」とあいさつ、また同校のインターアクトクラブ会長の池上文恵さん(3年)は、「広い視野に立って、いろいろな奉仕活動を行いたい」と抱負を述べた。

同校は献血活動など、以前から奉仕活動が、盛んで、すでにインターアクト結成後も老人ホーム訪問等、積極的に活動している。



国際ロータリー第2760地区 1995～'96年度

ロータリー財団奨学生選考結果

(1996年派遣)

1995年7月8日(土)愛知学院大学に於いて地区R財団委員会、財団奨学金(小)委員会、財団学友会(小)委員会のメンバーにより厳正な選考試験を行い、今年度応募者39名から下記の方々を合格者と決定しましたのでご通知申し上げます。



地区R財団委員会

委員長 矢島 茂

1 学年度国際親善奨学生合格者10名(応募者21名)

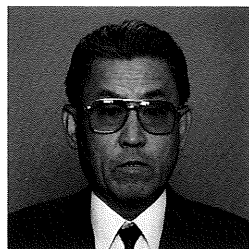
推薦クラブ	氏 名	年令	志望国	推薦クラブ	氏 名	年令	志望国
名古屋中	鬼頭 尚子	28	ベルギー	豊橋ゴールデン	磯村 明子	26	イタリア
名古屋東	松岡 光治	38	イギリス	知 多	佐藤 優子	24	スペイン
名古屋栄	飯田 華子	23	アメリカ	一 宮	原 真弓	22	スペイン
豊 橋	山下 京子	31	イギリス	知 立	杉本 滋郎	23	イタリア
豊山一城北	小出 匡範	29	アメリカ	津 島	山本 僚子	26	アメリカ

マルチ・イヤー(2年)国際親善奨学生合格者11名(応募者18名)

推薦クラブ	氏 名	年令	志望国	推薦クラブ	氏 名	年令	志望国
名古屋東	井ノ口悦子	21	アメリカ	豊田 三好	小山公三子	22	アメリカ
名古屋西	玉越 豪	22	アメリカ	岡 崎	浅田 秀子	23	アメリカ
名古屋大須	保田 香織	23	オーストリア	尾 張 旭	小林かおり	32	アメリカ
名古屋昭和	高尾菜つこ	22	アメリカ	安 城	肌附奈保美	27	アメリカ
名古屋昭和	藤目 春子	22	アメリカ	名古屋名東	桜井 寛彰	27	アメリカ
名古屋千種	阿古 智子	24	中 国				

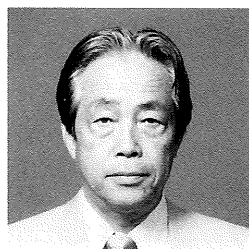
公式訪問だより

〈会長の目標〉



東海 R. C.
1995年 7月12日(水)
新日鉄公園クラブ
会 長 河合博文
幹 事 小島清路
会員数 66名

1995～'96年度の地区大会の成功。
簡素ですがすがしい手作りの大会。
ローターアクトクラブの育成。
会員増強……… 3名以上70名目標。
R. I. 会長賞に挑戦する。



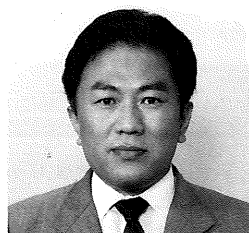
岡崎南 R. C.
1995年 7月14日(金)
名鉄岡崎ホテル
会 長 畔柳 強
幹 事 三井永二
会員数 112名

会員増強に努め120名を目標とする。(純増
3名を達成する)
「結ばう年輪の和 見直そう環境保全」を
テーマに親睦と環境問題を検討する。
楽しく、なごやかな例会運営に努める。
ポリオプラスに関する例会を開催。
R. I. 会長賞に挑戦する。



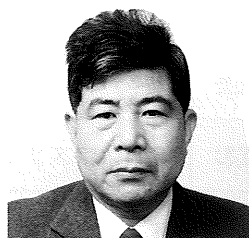
豊川宝飯 R. C.
1995年 7月18日(火)
豊川商工会議所
会 長 大沢茂樹
幹 事 八木敏司
会員数 68名

10周年行事は「中身のある」「豊川宝飯
クラブらしい」ものとする。
新入会員は5名以上増やす。
「COME BACK 仁王様 市民の会」「河
川浄化」の2つの対外事業に力を入れる。
R. I. 会長賞に挑戦する。



稲沢 R. C.
1995年 7月19日(水)
東海銀行稲沢支店内
会 長 小森章平
幹 事 加藤 耐
会員数 66名

1995～'96年度 3クラブ合同例会ではホ
ストクラブとして友好を計る。
1996～'97年度 地区大会のホストを受け
たので本年度(東海クラブ)の地区大会に
は全員参加し、来年に向け勉強する。
会員増強……… 4名純増。
R. I. 会長賞に挑戦する。



半田 R. C.
1995年 7月20日(木)
レストラン白山
会 長 榊原信次
幹 事 榎山晃雄
会員数 73名

社会福祉に貢献した個人団体の表彰(ロー
タリー大賞)を行う。
例会の内容を充実させるとともに職場例会、
夜間例会、夫人同伴例会、夜間合同委員会、
半田南クラブとの合同例会を積極的に開催
する。5名の会員増を計る。
R. I. 会長賞に挑戦する。



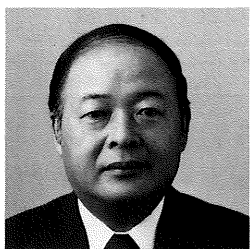
名古屋空港 R. C.
1995年7月24日(月)
ホテルキャッスルプラザ
会 長 加藤鋼一
幹 事 佐藤嘉晃
会員数 70名

R. I. 会長テーマの実践。
心ある奉仕と親睦。
全国空港ロータリークラブの交流会の創設。
3名の会員増目標。
R. I. 会長賞に挑戦する。



名古屋名北 R. C.
1995年7月26日(水)
名古屋不二パークホテル
会 長 横井 登
幹 事 阿部美男
会員数 75名

創立15周年記念セレモニー(式典、事業、記念誌)実施。
アットホームな雰囲気の例会。
6名の会員増目標。
シンガポール・ラッフルズシティ R C 及び
韓国・大邱東端 R C との友好を深める。
新クラブ結成を推進したい。
R. I. 会長賞に挑戦する。



一宮 R. C.
1995年7月27日(木)
一宮商工会議所
会 長 加藤良實
幹 事 野杵章夫
会員数 87名

50周年を考える委員会の設置。
例会プログラムの工夫。
創立46年の歴史をふまえ、会の若返りを
計る。
増加会員7名目標。
R. I. 会長賞に挑戦する。



一宮北 R. C.
1995年7月28日(金)
一宮商工会議所
会 長 長谷川昇一
幹 事 岩田全功
会員数 83名

会員増強5名目標。
秩序と品位と楽しい雰囲気のある例会づく
りを目指す。
継続事業の実績、積み上げ。
財団・米山記念奨学会の寄与に努力。
R. I. 会長賞に挑戦する。



豊橋南 R. C.
1995年7月31日(月)
豊橋グランドホテル
会 長 小野喬四朗
幹 事 佐藤有文
会員数 87名

創立30周年にふさわしい行事の策定と実
施。
30周年記念として新クラブの結成に全力
を挙げる。
R. I. 会長賞に挑戦する。

第2760地区ニュース・その他

第1回 地区諮問委員会開催

去る7月8日(土)に諮問委員会が開かれ、下記委員会委員の委嘱が決定しました。

1. 1995～'96年度「意義ある業績賞」選考委員委嘱

委員長 神戸 政治 (P.D.G.)
委員 宮地 信尚 (P.D.G.)
〃 蜂谷 弘道 (P.D.G.)
〃 石川 和昌 (D.G.)

2. 1995～'96年度 地区大会における下記委員会の専任委嘱

◇信任状資格審査委員会メンバー

・委員長 蜂谷 弘道 (P.D.G.)
・委員 奥谷 博俊 (P.D.G.)
・〃 高沢 隆 (P.D.G.)

◇選挙管理委員会メンバー

・委員長 宮地 信尚 (P.D.G.)
・委員 福田 浩三 (P.D.G.)
・〃 盛田 和昭 (P.D.G.)

◇大会決議委員会メンバー

・委員長 神戸 政治 (P.D.G.)
・委員 田中 徹 (P.D.G.)
・〃 加納 泉 (P.D.G.)

◇登録委員会メンバー

・委員長 阿部 常男 (東海RC)
・副委員長 早川 勉 (〃)
・委員 西川 隆 (〃)
・〃 勝崎 視美 (〃)
佐治 導夫 (〃)
安藤 忠夫 (〃)

アジア第3ゾーン会員増強 セミナー開催

アジア第3ゾーンでは小谷隆一ゾーンカウンセラーの召集で7月29日、京都ホテルに於いてゾーン内7地区の地区ガバナー、地区会員増強委員長を集め、会員増強セミナーを開催した。

2760地区からは石川ガバナー、飯田地区会員増強委員長が出席した。

協議の結果、R. I. ブラウン会長の要請による2週間毎にクラブ会員推移状況報告する件を了承。直ちに地区幹事を通じ、各クラブに報告書の提出をお願いする書面を発送した。

「ロータリーの友」英語版
新年度分ご注文受付中!!

本年度は第43号誌(冬号)を11月1日に、第44号誌(春号)を来年4月1日に刊行の予定です。代金は1口分(第43号誌と第44号誌を各1冊、合計2冊)1,000円(消費税別、国内送料共)です。

●掲載記事内容

「ロータリーの友」誌より海外向けにふさわしい記事を編集転載。また日本の地区別ロータリー地図と全クラブの例会日一覧表。

その他日本の文化、社会、経済および一般事情の紹介記事を掲載。

●海外代行郵送もいたします。

先方のご住所、ご氏名をいただければ、代行郵送もいたします。国際奉仕の一助としてぜひご活用ください。なお、海外送料は実費で請求させていただきます。

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

6月23日 鈴木 季一 (名古屋守山RC)

7月13日 野村 正昭 (岡崎東RC)

7月19日 林 猛夫 (名古屋中RC)

7月19日 加藤 春鼎 (瀬戸北RC)

8月2日 井藤 久三 (名古屋南RC)

国際ロータリー第2760地区 1995～'96年度 地区協議会決算書

ホスト：名古屋東南R.C.

〈収入の部〉

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
地 区 助 成 金	1,100,000	1,100,000	
参加クラブ登録料	15,600,000	15,960,000	73R. C. 参加者 1,330名×12,000円
米山記念奨学会補助金	255,000	450,934	食事代 77名×4,000円×1.1×1.03 借室料90,000円×1.1×1.03
雑 収 入	300,000	296,056	祝儀275,000円 出店料10,000円×2 利息1,056円
ホスト・クラブ負担金	155,000	19,153	
合 計	17,410,000	17,826,143	

〈支出の部〉

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
1. 指 導 者 会 議	1,500,000	1,500,000	
小 計	1,500,000	1,500,000	
2. 地 区 協 議 会			
会 場 費	4,070,000		
昼 食 費	5,200,000		5/20協議会の ホテルナゴヤキャッスル総額 12,389,138円
友 愛 の 広 場	1,000,000	12,472,938	ホテル以外の持込品代 83,800円 (お茶、ジュース、バナナetc)
会 場 設 営	1,320,000		
会 場 運 営	1,320,000	1,542,237	名札、リボン、下げ札 etc 440,725円 写真代 4,974円 協議会用記念バック、手下げ袋 etc 1,096,538円
小 計	12,910,000	14,015,175	
3. 庶 務 関 係	600,000	787,810	案内状印刷費 48,410円 切手代 30,760円 プログラム (1600部) 708,640円
小 計	600,000	787,810	
4. 実 行 委 員 会			
会 議 費	850,000	397,027	実行委員会会議 (12回) 397,027円
事 務 費	950,000	777,131	事務員給料 483,541円 電話FAX代 29,564円 コピー代 16,826円 本会議及分科会のテーブル編集 247,200円
小 計	1,800,000	1,174,158	
5. 雑 費	600,000	349,000	指導者会議用記念品 309,000円 謝礼10,000円×4名
小 計	600,000	349,000	
合 計	17,410,000	17,826,143	



1995～'96年度「意義ある業績賞」

応募のご案内

“意義ある業績賞”とは、ロータリークラブの奉仕活動の中で最も意義ある業績にふさわしいものを表彰するプログラムです。各地区の地区ガバナーが受賞クラブを選ぶものと定められています。

地区ガバナーが意義ある業績賞の受賞クラブを選定する場合の参考基準は、次の5項目となります。

- (1) その事業が地域の地域社会において、或いはその土地のみに限らず、誰の目から見ても重要な問題、またニーズを対象とするものでなければならない。
- (2) その事業が単なる金銭的な奉仕でなく、クラブ会員の大半または会員が直接参加するようなものでなければならない。
- (3) その事業が他のロータリークラブもこれと競争

して行うことができるようなものでなければならない。

- (4) その事業が当該年度に始められたものであることを要しないが、その事業が現に実施中のものであること、もしくは、その表彰の行われるロータリー年度に終わられるものであることを立証するものを提唱しなければならない。
- (5) いかなるクラブも同一事業について重ねて業績の認証を受けることはできない。

■応募要項

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 意義ある業績賞選考委員 | 2. 申請再提出締切日 |
| 委員長 神戸政治(バスターガバナー) | 10月31日(月)必着 |
| 委員 宮地信尚() | 3. 申込書提出先…地区ガバナー |
| 〃 蜂谷弘道() | 事務所内・地区選考委員会 |
| 〃 石川和昌(ガバナー) | 4. 申込書書式…自由 |

ロータリー文庫通信 (第95号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近5年間の地区大会シンポジウムから その1 (1990-'91)

- ◎「豊かな老後を考える」 D.251 27頁
村田忠良・石谷邦彦・田中良治・百石文一
- ◎「森と水」 D.252 35頁
西口親雄・米山源司・峯浦耘蔵・小関俊夫
大野 忠

- ◎「外国人の日本文化理解の問題点
—新しい日本語時代へ向かって—」

D.258 7頁 John C. Maher

- ◎「われらの天体・地球の保全」 D.276 16頁
上原昌平・加藤直義・小川宏嗣・平山哲明 他3名

- ◎「北陸から考える世界の環境問題」 D.261 22頁
加須屋 実・青島恵子・加藤輝隆

- ◎「都市環境作りと企業の役割」 D.266 16頁
ジェイ・フォーリー・今井祝雄・岡部次郎・毛利哲三

- ◎「若者と女性から見たロータリー」 D.268 17頁
嘉納 洋・林 真紀・鳥羽芳機・松浦龍一

- ◎「アジアが21世紀世界に貢献できるものは何か」
D.271 77頁

モフタル アトマンジャ・モハマド シャフイー 他2名

[申込先 ロータリー文庫 (コピー)]

注: 氏名=パネリスト

ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園 2-6-3abc会館 7 階

TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日